

地球環境局国際連携課国際協力室

1. 事業の必要性・概要

本事業は、特に環境負荷が増大しているアジアに対し、各種大臣会合等での政策対話を進めると同時に、各個別環境協力プロジェクトの形成及び推進を行うものである。

平成 25 年度は、特に、日中韓三カ国環境大臣会合を日本で開催するほか、協力の進展に応じた二国間協力の拡充、新たに活動を開始する緑の気候基金への支援を行う。

2. 事業計画（業務内容）

(1) クリーンアジア・イニシアティブ(CAI)の推進

- ①CAI を推進するため、情報収集・発信及び案件発掘・形成等を実施
- ②東アジア首脳会議環境大臣会合等の開催支援
- ③環境的に持続可能な都市に係る協力

(2) 日中韓三カ国環境大臣会合(TEMM)及び TEMM プロジェクトの推進

- ①TEMM の日本での開催
- ②各 TEMM プロジェクトの推進

(3) 二国間協力の推進

- ①日中両国の環境政策に関する共同研究の実施
- ②日本とモンゴルとの環境政策対話の開催
- ③日本とインドとの環境政策対話の開催
- ④日本とインドネシアとの環境協力の推進

(4) 緑の気候基金(GCF) 立ち上げ準備支援

3. 施策の効果

我が国主導の下、アジア各国及び国際機関と連携し、アジア地域の低炭素、低公害、循環型及び自然と共生する社会の形成を進め、もってアジア地域における環境協力の推進に積極的な貢献を果たすもの。

環境国際協力推進費の概要

H25年度要求196,955千円（170,808千円）
環境省地球環境局国際連携課国際協力室

- 地球環境保全に関する国際的な連携と国際協力を推進し、主にアジア地域において環境保全の推進を図る。
- 各分野でハイレベルでの政策対話を進めると同時に、個別環境協力プロジェクトの連携と推進を図る。

1. クリーンアジア・イニシアティブ(CAI)の推進

- 52,124千円(72,729千円)
- (1) CAI推進業務
 - (2) 東アジア首脳会議(EAS)環境大臣会合、ASEAN+3環境大臣会合及び日ASEAN環境協力対話
 - (3) 環境的に持続可能な都市に係る協力

2. 日中韓三カ国環境大臣会合(TEMM)及び TEMMプロジェクトの推進

85,750千円(68,404千円)

- (1) TEMMの日本での開催(増額)
- (2) TEMMプロジェクトの推進
 - ①グリーン成長及び低炭素社会に関する共同研究、②北東アジアの環境ガバナンスに関する共同研究、③自然災害に起因する環境破壊防止国際共同研究、④合同環境研修、⑤環境教育プロジェクト、⑥環境産業円卓会議

3. 二国間協力の推進

- 37,994千円(29,675千円)
- (1) 日中環境協力基礎調査
 - (2) 日モンゴル環境政策対話(増額)
 - (3) 日インド環境政策対話(新規)
 - (4) 日インドネシア環境協力(新規)

4. 緑の気候基金(GCF)立ち上げ準備支援(新規)

21,087千円(0千円)

